

あきた労福協

2023年7月1日 NO. 151

発行所／秋田県労働福祉協議会
発行責任者 高橋 暢嘉
秋田市中通6丁目7-36 労館内
Tel 018-833-1875 ・ Fax 018-833-0506
ホームページ <http://akita.rofuku.net/>

秋田労福協第61回定期総会

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして連帯・共同で安心・共生の福祉社会をつくろう！



秋田労福協は、5月25日（木）にフォーラムアキタにおいて第61回定期総会を開催した。

4年ぶりに通常開催となった本総会は、黒崎副会長のあいさつに始まり、議長に連合秋田副会長の工藤浩一氏が選出された。

才村会長より、労福協の活動を実践していくにあたり『「何のために取り組むのか」「厳しいから出来ないのではなく、どうしたら出来るのか」

を考え取り組んできました。共助の輪を広げて行く活動を実践頂き、カンパやフードドライブなど通じNPOや障害者就労支援施設などに対し、多くの支援金、食料品をお渡しする事ができました。一方で泥沼化する戦争、頻発する自然災害など困難な課題も山積しており、対応に当たっては、様々な団体と連携し誰一人

取り残さない寛容な社会の実現に向け、取り組みを強化していく決意です』と力強く述べた。その後、議事に入り2022年度活動・決算報告、2023年度活動方針・予算等が審議され、すべての議案が承認された。

最後に才村会長による

「団結ガンバロー！」

で定期総会は終了した。



◇ 2023年度具体的な活動 ◇

1. 労働者福祉運動の基盤強化
2. 関連団体との連携強化
3. 震災復興支援・自然災害、
地域貢献事業への取り組み
4. 暮らしの総合支援推進
5. 貧困の解消・持続可能社会の実現をめざして

秋田県労福協 石井推進役退任

2017年9月から約6年間、秋田労福協で様々な運動に尽力された石井純一推進役が勇退された。

秋田労福協の推進役の任につき、あっという間の6年間でした。振り返ると中央労福協が中心となり「給付型奨学金制度の導入」が決定したこと、県内に目を向けると生活困窮者解消のため「フードドライブキャンペーン」を定着化させ通算10回と継続できたことが一番印象深く残っています。

また、新型コロナウイルスの影響により約3年間活動が自粛されたことは、残念でなりません。労福協は「福祉はひとつ」を合言葉に持続可能な社会保障制度の確立にむけて対応していただきたいと願っています。

みなさまのご支援・ご協力のおかげで任を終えられたことに心より感謝を申し上げますとともに、労働者福祉運動のますますの発展を祈念し、退任の挨拶といたします。



石井推進役

『連合秋田復興の森』植樹祭

6月3日(土)東日本大震災で被災した、地域の復興・再生に向け震災を風化させず、過去の教訓を活かす取り組みとして、31名が参加し東松島市で実施された。



2023全国研究集会 in 愛媛

6月9日(金)愛媛県松山市「松山市民会館」において全国研究集会がHybridで開催された。「結果重視からプロセス重視」「集団から個へ」「画一性から多様性へ」時代の変化と共に、世代を超えての連携・協同の可能性についてディスカッションされた。



ファシリテーター
やのひろみ氏

お知らせ

第35回チャリティゴルフ大会

9月1日(金)秋田カントリークラブ
開催予定(詳細は後日)
皆様の参加



お待ちしております!

秋田地区・男鹿地区合同スポーツ交流会

2023年5月27日(土)に開催。

参加者の皆様より72,200円のチャリティー金が寄付されました。今年度のチャリティー金として福祉団体へ寄贈予定です。ご協力ありがとうございました。



ろうきんならローンも安心金利
お気軽にご相談ください



東北労働金庫

0120-1919-62
(受付時間:平日 午前9時~午後5時)
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>

0523X001 こくみん共済 NEWS

こくみん Lifeサポート

安心の保障と生活応援であなたの暮らしを支える

こくみん共済発売開始から40周年の節目に
これまでの感謝の気持ちをこめて、
「こくみん Lifeサポート」がスタート!

ご利用はアプリから

アプリでできること

- 契約内容の確認
- ロードサービスの受付
- 加入・変更手続き
- 自動車事故の受付
- 共済金請求

お問い合わせ先

こくみん共済 秋田推進本部
(秋田県労働者共済生活協同組合)
全県労働者共済生活協同組合連合会 **coop** TEL 018-824-6031

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員になることで各種共済制度をご利用いただけます。